

第 1 1 5 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 3 年 1 月 2 7 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 3 5

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 金澤 一郎

(副会長) 大垣眞一郎、鈴木興太郎、唐木 英明

(第一部) 広渡 清吾、小林 良彰、木村 茂光、山本 眞鳥

(第二部) 浅島 誠、北島 政樹、山本 正幸、鷺谷いづみ

(第三部) 岩澤 康裕、後藤 俊夫、池田 駿介

(事務局長) 齋藤 敦

(事務局次長) 綱木 雅敏

(課長等) 清水 誠、上平 春樹、廣田 英樹、石原 祐志、渡部 良一、
影山 洋一

審議事項等

- 1 前回議事要旨等の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 選考委員会における分科会委員 (4 件)、国際委員会における分科会委員 (1 件)、大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会における分科会委員 (1 件)、科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会委員 (1 件)、研究にかかわる『評価システム』の在り方検討委員会委員 (1 件) が決定された。
- (2) 定年により退任する金澤一郎会員 (平成 23 年 6 月定年)、廣瀬和子会員 (平成 23 年 6 月定年)、片山倫子会員 (平成 23 年 7 月定年)、北島政樹会員 (平成 23 年 8 月定年) の補欠の会員候補者を推薦する部について、推薦する部 (金澤一郎会員、片山倫子会員及び北島政樹会員については第二部、廣瀬和子会員については第一部) を決定した。なお、金澤会長より、「前任者の専門分野等を考慮して補欠の会員の候補者の推薦を依頼する部を決定する」との幹事会申合せについて問題提起があり、審議の結果、次回以降の幹事会で幹事会申合せを改正することとなった。
- (3) 日本学術会議協力学術研究団体の指定 (8 件) が承認された。
- (4) 学術刊行物の指定 (5 件) が承認された。
- (5) 第 21 回国際科学会議科学計画評価委員会 (21th Meeting of the ICSU Committee on Scientific Planning and Review (CSPR)) 及び国際科学会議 Foresight Workshop 出席に係る会員の派遣が承認された。
- (6) 第 1 回 Conference for Young Scientists & GYA 総会への会員の派遣が承認された。
- (7) 18 件のシンポジウム等の主催、4 件の国内会議の後援が承認された。
- (8) その他事項として、次のことについて報告がなされた。
 - ・金澤会長から、諮問「科学技術に関する基本政策について」に対する総合科学技術会議の答申について報告があった。
 - ・事務局長から、平成 2 3 年度日本学術会議予算案及び事務局から送信される

メールの添付ファイルの自動暗号化機能の導入について報告があった。

3 以下の非公開審議が行われた。

- (1) 分野別委員会における分科会等委員（7件）及び分科会委員（特任連携会員）の任期の延長（2件）が決定された。
- (2) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会における分科会委員（特任連携会員）（2件）が決定された。
- (3) その他事項として、次のことについて決定及び報告等がなされた。
 - ・臨時総会を平成23年7月11日（月）に開催することが決定された。
 - ・金澤会長から、4月の総会日程（案）について説明があった。
 - ・企画課長から、会員候補者の各部の選出人数について選考委員会による案の説明があり、同意が得られた。
 - ・事務局長から、委員手当の執行状況について報告があった。
 - ・金澤会長から、若者の就職をめぐる問題についての会長談話（案）が提示され意見交換が行われた。